



7/2 平和集会

平和集会では、被爆ピアノの演奏や講話がありました。被爆ピアノと私たちのなぎさ公園小学校は、ずいぶん前からご縁がありました。

今から8年前、在校生が被爆ピアノをひくという取り組みに参加することができたことがきっかけとなって、3年前には、5、6年生を対象にお話を聞く機会がありました。その時に、児童の一人が被爆ピアノを弾かせてもらいました。

そして今年は、全学年で演奏やお話聞くことができました。年々つながりが深くなってきているように感じます。

このような機会を捉えて命の尊さや平和について深く考える日になればと願っての取組です。また、私たちがしなければいけないことは何か、自分に何ができるかをしっかりと考え、そして行動



することができれば、なおうれしいことです。演奏してくださった仲間さん、ピアノを直してくださった矢川さん、沖縄での戦争のことを話してくださった松田さんからのメッセージをなぎさっ子は確かに受け取りました。



芝生の上を裸足で走り回っていた被爆小の子どもたちです。思い出の一本になればと、なぎさ公園小学校との交流記念に布ぞうりや箱にいれてプレゼントしました。

なぎさ公園小学校では、このように様々な人々との交流を通して、言葉や文化の違いを越えて、深い人間理解と分かり合う喜びを感じる心を培います。心の垣根を取り払い、平和な世界を！！

ヒマワリ

黄色い大輪の花が特徴で、花の形が太陽を連想させます。漢字で「向日葵」と表記。花の生長が盛んな若い時期に太陽を追って動くということから、この名前がつきました。

今月の生活目標

- 平和について、みんなで考えよう
- 身の回りの整理整頓をしよう

7/10 台北市私立薇閣小学校との文化交流会

日本文化体験学習のために鶴学園八千代校舎に来ていた私立薇閣(ういごう)小学校の5年生 33名とホームステイ受け入れ家庭との文化交流会が行われました。



歓迎の始まりは、なぎさっ子のけん玉の披露から。続いて薇閣小の子どもたちの台湾の遊

びや計算など得意なことを見せてもらいました。

この日のために互いに練習をしてきたことがうかがえて心温まる交流になりました。一泊という短い時間でしたが、翌日のお別れでは、互いに涙があふれるほどのつながりが感じられ、感動の時間はあっという間に過ぎていきます。



事前に、日本のマナーや暮らし方を学び、練習してきたようです。はしの使い方、靴のそろえ方など礼儀正しいふるまいに受け入れ家族の皆さんも驚いていました。これからもつながりが続くと嬉しいです。

